

食料安全保障の確立に向けた新たな国民運動推進事業

【令和3年度予算概算決定額 156（144）百万円】
（令和2年度第3次補正予算額 25,000百万円の内数）

<対策のポイント>

食と環境を支える農業・農村への国民の理解の醸成を図るため、関係団体と連携した**国産農林水産物の消費拡大のための国民運動の推進**を実施します。
また、脱炭素化や生物多様性保全に向けて、フードサプライチェーンの持続性を高めるとともに、**消費行動の変容・ESG投資の引込み等を促進**します。

<事業目標>

- 食料自給率の向上（供給熱量ベース45%、生産額ベース75% [令和12年度まで]）
- 食料国産率の向上（供給熱量ベース53%、生産額ベース79% [令和12年度まで]）

<事業の内容>

1. 国民運動総合推進事業 114（119）百万円 国産農林水産物等販路多様化緊急対策事業のうち農林漁業者等の取組発信 【令和2年度第3次補正予算】25,000百万円の内数

- ① 国産農林水産物の消費拡大を推進するため、子どもから大人まで幅広い世代に向けて、農林漁業者による地域の様々な取組や地域の食と農業の魅力を、**メディア・SNS等を活用して発信**します。
- ② 農業・農村に対する国民の理解を醸成するため、**地域の農業・農村の価値や生み出される農林水産物の魅力を伝える交流イベント等を実施**します。

2. フードサプライチェーンの環境調和推進事業 43（25）百万円

- ① 優良事例の調査と発信による**現場の取組強化**
- ② カーボンフットプリントの製品カテゴリールール作成や生物多様性認証のあり方検討のための状況調査等**地球環境対策の「見える化」**
- ③ ステークホルダーとの**対話の促進**
等の取組を実施し、環境と調和した製品に対する購買意欲の向上など**消費行動の変容**や、事業者への**ESG投資の引込み**を促進します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

1 ①. 農林漁業者等による地域の様々な取組の発信



農林漁業者による地域の様々な取組や地域の食と農業の魅力

メディア、SNS等を活用して全国に発信

1 ②. 農業・農村に対する理解醸成等に向けた交流イベント



農業・農村に対する国民の理解醸成に向けた交流イベント等を実施

2. フードサプライチェーンの環境調和推進事業



現場の取組の強化

取組の「見える化」

対話の促進

消費行動の変容

ESG投資の引込み

【お問い合わせ先】 (1の事業) 大臣官房政策課食料安全保障室 (03-6744-2395)
(2の事業) 環境政策室 (03-3502-8056)